

巣ごもり 読書会

The Good Immigrant



2020. 11.29 Sun 20:00-21:00

今回は、ニケシュ・シュクラ（栢木清吾訳）『よい移民：現代イギリスを生きる21人の物語』（創元社、2019年）が題材です。イギリスに住む21名の「肌に色を帯びた人びと」（people of colour）による、人種の上に収められるはずのない彼らの人間としての「普遍的な経験」について、語りたいと思います。ご参加お待ちしております。

語り手

森田 豊子（もりた とよこ）

阪神淡路大震災後の神戸で外国人支援ネットワークの形成を目の当たりにし、イラン人移民と関わることで日本の外国人移民について考えるようになる。鹿児島大学グローバルセンター特任准教授、イラン地域研究が専門。『イスラーム・ジェンダー・スタディーズⅠ 結婚と離婚』（明石書店、2019）編者の一人。

沼田 彩誉子（ぬまた さよこ）

イスタンブールで移民2世の人びとにインタビューを行い、パンデミック下のワシントンDCでアジア系としての自己を痛感させられる中で、マイノリティの経験を考えることに、より惹かれるようになる。「極東生まれのタタール移民2世の移住経験」『日本オーラル・ヒストリー研究15』（2019）。2020年博士号取得（早稲田大学）。東日本国際大学客員講師。

◆会場 Zoomを利用したオンライン開催

◆参加方法 ZoomのURLを当日正午までにe-mailアドレスにお送りします。

◆主催

科研費基盤研究(A) イスラーム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究（代表：長沢栄治）

新学術領域研究 グローバル秩序の溶解と新しい危機を超えて：関係性中心の融合型人文社会科学の確立 B01班規範とアイデンティティ（代表：酒井啓子）

◆共催 東京大学 日本・アジアに関する教育研究ネットワーク

◆問い合わせ先 イスラーム・ジェンダー学科研事務局